### 神戸市立本山南小学校校庭(神戸市東灘区本山南町)で ミカドアゲハを採集

石川大馳

2024年5月18日(土)晴れ.午前9時35分から45分のあいだ,休み時間に一輪車で遊んでいた時,運動場の北がわにある垣根に蝶がみえた.ナミアゲハではなさそうだったので,行ってみるとミカドアゲハだった.とろうと思ったけど高くに止まっていて飛ぶのを待っていたら,低いところにとまってくれたから,素手でとった.急いで教室に戻って,プリントで三角紙を作っていれた.

天気は快晴で暑かった. 花<sup>(1)</sup> は満開ではなれていても分かるぐらいにおいが強かった. 他にはツマグロヒョウモンやセイヨウミツバチがきていた.

5月3日に住吉川でミカドアゲハのような蝶をみかけた  $^{(2)}$  のでそれがずっと気になっていた.住吉川でみた場所も記録がある場所  $^{(3)}$  とはかなりはなれた場所なのでそれもびっくりした.

(Daichi ISHIKAWA 神戸市立本山南小学校)

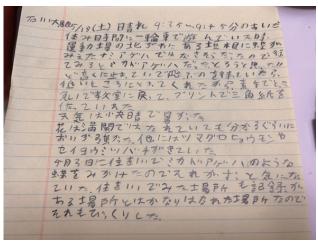


図 1. 本原稿の原文.



図 2. 採集されたミカドアゲハ.

#### 編集部註

- (1) 花はネズミモチ. 保護者撮影の写真で確認.
- (2) 神戸市東灘区魚崎南町5丁目の住吉川河口付近で目撃. 保護者によるヒアリングによると, 魚とりをしているとき砂地へ吸水に降りてきた個体を取り逃したという.
- (3) 神戸市東灘区西岡本. 新井雅夫, 2021. ミカドアゲ ハを神戸市東灘区で撮影. きべりはむし, 44(1), 104.

### ハチ北高原から得られた蛾類 3 種の採集例

阪上洸多

ハチ北高原(兵庫県美方郡香美町大笹)は、兵庫県 北西部に位置する鉢伏山(標高 1,222 m)の北側に位置 する高原であり、広い草地と冷温帯樹林、湿地が混在し た環境をもつ。筆者は、ハチ北高原において行われた灯 火採集にて、以下の蛾類を採集したため、報告する。標 本はすべて兵庫県立人と自然の博物館にて保管される。

1. シナチクノメイガ Eumorphobotys eumorphalis (Caradja, 1925) (図 1)

1 ♂, 7. VIII. 2023

本種は、2018年に多数の個体が愛知県で採集され(間野 2022)、岩下・松井(2022)によって日本初記録として報告された。タケ類を寄主とし(Chen et al. 2018)、中国南部または台湾が原産だと考えられている(岩下・松井 2022)、現在、関東(横田 2023)、静岡県(金子 2023)、岐阜県(間野 2022)、石川県(富沢 2023)、大阪府(長田 2023)からも記録されている。筆者の知る限り本記録が兵庫県初記録である。中国山地に隣接したハチ北高原から本種が得られたことから、中国地方および兵庫県南部にも広がっていると予想される。



図 1. シナチクノメイガ. 開帳 29.4 mm.

## 2. ヨモギガ *Schinia scutosa* (Denis & Schiffermüller, 1775) (図 2)

1 ♂, 6. VIII. 2018

本種は、和名の通りヨモギ類数種を寄主とし、北海道、本州、九州から散発的に採集されている(吉松 2011). 本州西部ではこれまで島根県(三島 2017)および広島県(杉 1982)から記録されているが、近畿圏内からは記録されていないようである. ただし、本種は移動性が強いと言われており(杉 1982)、本州および九州の記録は北海道あるいは海外からの移動個体である可能性がある.

小雨が降り、全体の蛾類の飛来数が多く、非常に条件が良い晩に飛来した.

# 3. エゾチャイロヨトウ *Lacanobia splendens* (Hübner, [1808]) (図 3)

 $2 \nearrow 1 ?$ , 7. VIII. 2023

本種は,国内ではキク科およびオオバコ科を寄主とすることが知られており(吉松 2011),兵庫県内ではこれまで神河町(八木ら 2003,植田 2009),上郡町(高橋 2022),新温泉町(宇野 2023)から記録されている.

末筆ながら、ハチ北高原での採集の機会を与えてくださった八木剛氏(兵庫県立人と自然の博物館)、採集を補助いただいた兵庫県立人と自然の博物館セミナー「ユース昆虫研究室」2018年度・2023年度受講生およびスタッフの皆様、文献をお恵与いただいた富沢章氏に厚くお礼申し上げる.

#### ○引用文献

- Chen, K., Zhang, D., & StĂnescu, M., 2018. Revision of the genus *Eumorphobotys* with descriptions of two new species (Lepidoptera, Crambidae, Pyraustinae). Zootaxa, 4472(3): 489-504.
- 岩下幸平・松井悠, 2021. 中国南部からの外来種と 考えられるノメイガ Eumorphobotys eumorphalis (Caradja, 1925) の日本からの初記録. 蛾類通信, 300:683-684.
- 金子岳夫, 2023. 静岡県におけるシナチクノメイガの 採集例. 誘蛾燈, 252:93.
- 間野隆裕, 2022. シナチクノメイガの愛知県と岐阜県 の記録. 誘蛾燈, 247:43-44.
- 三島秀夫,2017. 島根県で採集されたガ数種について. 島根県立三瓶自然館研究報告,15:77-81.
- 長田庸平, 2023. 大阪府堺市でシナチクノメイガを採 集. 誘蛾燈, 254:166.



図 2. ヨモギガ. 開帳 30.4 mm.



図 3. エゾチャイロヨトウ. 開帳 34.0 mm.

- 杉繁郎, 1982. ヤガ科. 日本産蛾類大図鑑: 669-936. 講談社, 東京.
- 髙橋弘樹, 2022. 2021 年~ 2022 年に西播磨地域で採集・撮影した注目すべき蛾類の記録. きべりはむし, 45 (2): 36-40.
- 富沢章, 2023. 石川県において急増するシナチクノメ イガ. とっくりばち, 91:40-41.
- 植田義輔, 2009. 2004 年 5,6,7 月に砥峰高原で採集された蝦類. きべりはむし, 32(1): 44-48.
- 宇野宏樹, 2023. 兵庫県新温泉町で 2021 年に見られた昆虫類の記録. きべりはむし, 46(2): 27-31.
- 八木 剛・中西明徳・稲畑憲昭・杉野広一・植田義輔・勝又千寿代・木全俊明・古賀督尉・高島 昭・谷口登志夫・中濱春樹・福島秀毅・水野辰彦・森脇竹男・山崎敏雄・吉田 武,2003. 砥峰高原の昆虫相-2002年の昆虫調査から-(第一部). きべりはむし,31(1):1-46.
- 横田光邦, 2023. 生田緑地におけるシナチクノメイガ *Eumorphobotys eumorphalis* (Caradja, 1925) の記録, 川崎市青少年科学館紀要, 33:26-27.
- 吉松慎一,2011. タバコガ亜科. 日本産蛾類標準図鑑 II:312-313. 学研教育出版,東京.

(Kota SAKAGAMI 兵庫県立人と自然の博物館)